

維新塾

同志を創る幹部研修

維新塾は、外に答えを探す場ではない。

自分の内側にある“原点”を
もう一度見詰め直すための場だ。

成果が出ないとき、組織に違和感を覚えるとき、
私たちはつい、環境や他者に理由を求めてしまう。

けれど本当に問い直すべきなのは、

「自分は何を信じ、何を選び、

どう在ろうとしてきたのか」

維新塾では、自己探求を通じて
自分自身との関係を整え、

その在り方が、
どのように行動となり、成果となり、

組織との関係性を
形づくってきたのかを見詰め直す。

内面を深く掘ることが目的ではない。

現実の中で、
どう立ち、どう引き受け、どう成果をつくるのか。

その起点を、
自分自身に取り戻すためのプログラムである。

変わるのには、考え方ではない。
“自分の立ち位置”そのものだ。

維新塾は、自分自身の人生と向き合いながら、
組織の未来を担う存在としての
覚悟と在り方をつくる、
5か月間の変容プログラムである。

立志 | 目指す先を定める

今の延長線上を生き続けるのか、
それとも、自ら目指す先を定めて進むのか。

維新塾は、その分岐点に立つ場である。

現状を維持するという選択は、
変わらないことではなく、衰退を選び続けることに等しい。

成長は、意思を持って選び続けた者にだけ訪れる。

人は、無意識のうちに過去の経験や役割意識に縛られて判断している。

思考の枠を外すとは、正解を探すことではなく、自分の前提に気づくことだ。

なぜ、今、自分はこの場に立っているのか。
その意味を、環境や他人に委ねず、自分自身の意思として引き受ける。

この5か月を、「今までの延長」に使うのか、
「次の自分をつくる時間」にするのか。

その選択を、ここで行う。

なぜ今、自分はここに選ばれたのか



省察 | 立ち止まり、 自分の前提を見つめ直す

これまでの行動や選択は、すべて意識的に決めてきたものではない。

人は、自分なりの「当たり前」に従って生きている。
人は変わらないのではなく、変わらない前提を握り続けているだけだ。

その前提が、思考や感情、行動を形づくっている。

自分は、どんな場面で同じ選択を繰り返してきたのか。
なぜ、いつも同じところで立ち止まってしまうのか。

そこには、必ず理由がある。

この5か月を、過去を引きずる時間にするのか、
それとも、自分を書き換える時間にするのか。その分岐点に、今、立っている。



私が、向き合おうべきことは何か
私が、手放すべきことは何か

対峙 | 変わらない理由に向き合う

逃げずに、
現実と向き合う

対峙

自分自身と向き合うだけでは、人は簡単に逃げることができる。
本当に向き合うとは、他者の目の前で語り、言葉を受け取ることだ。

この講では、自分が向き合うべき課題に、これまでどう向き合ってきたのかを語る。

飾らず、正解を探さず、今の自分をそのまま差し出す。

伝える側に求められるのは、優しさではなく誠実さだ。
迎合せず、オブラートに包まず、目の前の相手のために言葉を届ける。

受け取る側に求められるのは、防御ではなく、開く姿勢だ。
耳の痛い言葉も含めて受け止めることで、初めて次の一歩が見えてくる。

この対話は、誰かを裁くためのものではない。
次の役職者として、互いを支え合う立場に立つための時間である。

覚悟 | 引き受けるという選択

これまでの延長線では、理想の自分には辿り着けないという理解

役職とは、肩書きではなく「引き受ける姿勢」であるという前提

自分は、何を守り
何を背負い、何を手放す覚悟があるのか

自分を語ることは、
未来を語るのではなく“今の在り方”を問われる行為である

この会社で、この組織で
自分は何者として生きるのか

言葉にし、決意し、引き受ける覚悟を決めていく

覚悟

引き受けるという選択

宣言 | 引き受けた生き方を言葉にする

引き受けた生き方を言葉にする

宣言

この5か月間で、何に向き合ってきたのか。
どんな逃げに気づき、どんな選択をしてきたのか。

成果とは、数字や評価だけではない。
自分自身の在り方が、どれだけ変わったかである。

この会社で、自分は何を大切に、何を実現し、何を果たしていくのか。

それを、誰かに認めてもらうためではなく、自分自身に向けて言葉にする。

ここから先の時間は、もう「参加者」ではない。
自分の言葉で、この会社と未来をつくっていく。

スケジュールイメージ

	日程	備考
第一講	8月19日(水) 13:00~18:00	終了後、18:30~ キックオフ懇親会 チームビルディングを行います
第二講	9月16日(水) 10:00~18:00	
第三講	10月21日(水) 10:00~18:00	
第四講	11月18日(水) 10:00~18:00	
第五講	12月16日(水) 10:00~18:00	こちらは経営者の方の オブザーブを前提にしております。

※会場は東京都内の会場になります。

※研修参加の前後には経営者が参加者との1on1をとりおこなってください。

受講費用

サービス内容	詳細	費用
維新塾（公開版）	全5回の講義・ワークショップ受講料 テキスト・教材費	定価：¥250,000円（税別） お一人様当たり
第0期維新塾（公開版）	全5回の講義・ワークショップ受講料 テキスト・教材費	第0期モニター価格： 198,000円（税別） お一人様当たり

参加条件：全回出席、アンケート協力、成果報告の開示

モニター価格 適用条件：

- ・全5回の出席（やむを得ない欠席は「動画視聴＋レポート」で代替可）
- ・受講後のアンケート・インタビューへの全面協力（HP等への掲載許諾）
- ・成果報告（Before/After）の提出

※懇親会費は別途実費（または会費制）となります